様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和８年　６月 26 日

茨城県知事　　殿

提出者
住　所　　茨城県常総市内守谷町４０１３－１

氏　名　　森永乳業株式会社 利根工場
工場長　佐藤 昭佳

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　０２９７－２７－２１３１

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	森永乳業株式会社 利根工場
事業場の所在地	常総市内守谷町４０１３－１
計画期間	令和８年４月１日～令和９年３月３１日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：製造業　中分類：食料品製造業
②事業の規模	製造高　２４，４８８百万円
③従業員数	５４８人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥→脱水機にて脱水後、中間処理業者に委託し肥料として再資源化 廃酸→中間処理業者に委託してメタン発酵 廃プラスチック→中間処理業者に委託してRPF原料として再資源化 廃プラスチック（混合物）→中間処理業者に委託して破砕後、再資源化 燃え殻→紙くずなどを焼却炉で焼却後、 中間処理業者に委託して路盤材として再資源化 動植物性残渣→中間処理業者に委託してメタン発酵、肥料化 廃油→中間処理業者に委託して再生油として再資源化

（日本工業規格　Ａ列４番）

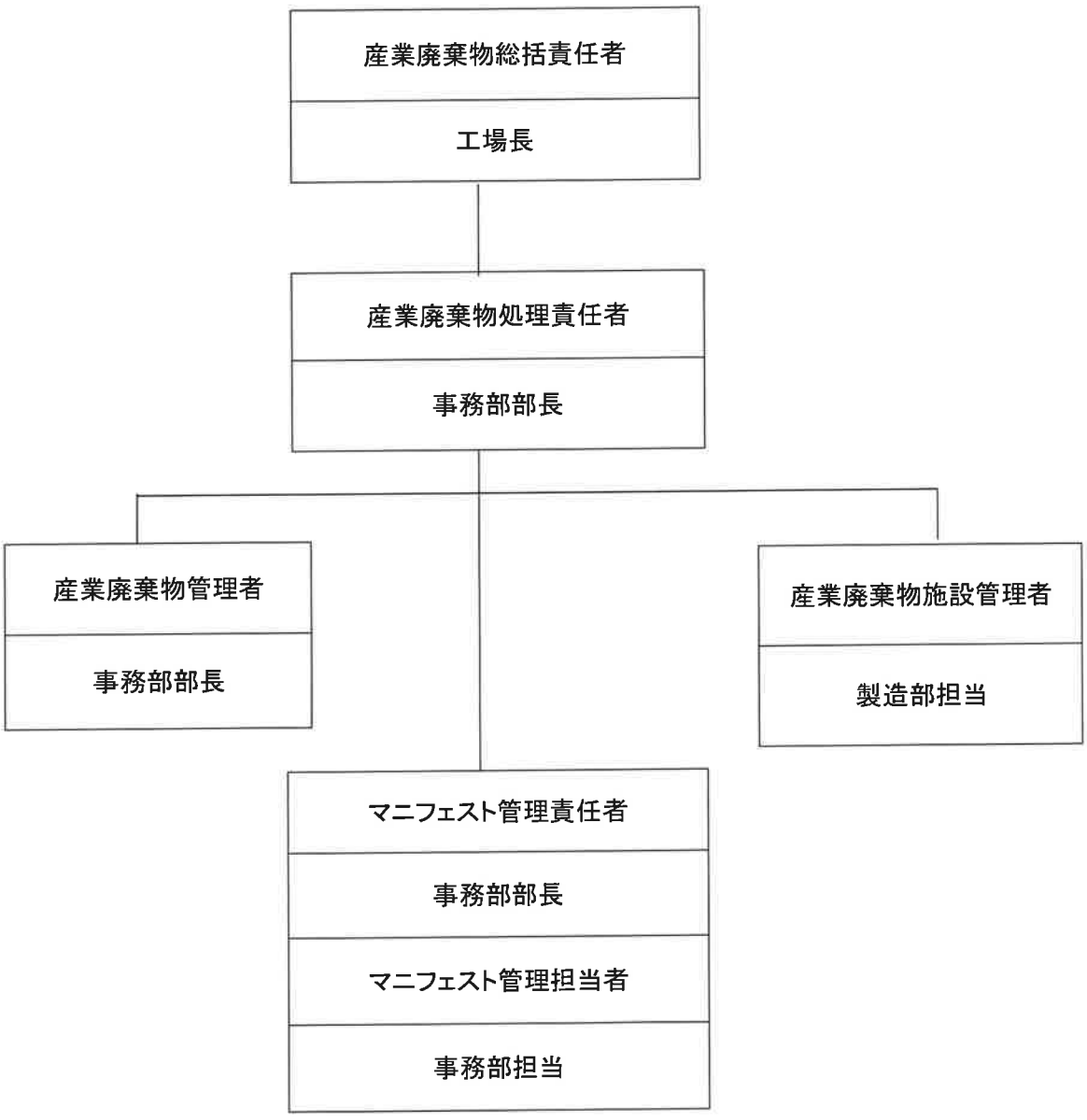
茨城県 令-8.6.29 県西県民センター 受付

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）別紙のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和７年度）実績】別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>排　出　量</td><td>― t</td><td>― t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・金属くず、紙くず、廃プラ、蛍光灯電球類、乾電池、ビン・缶類、電線くずなど細かい分別をしている。
・廃棄物集積場状況の確認を実施。</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・特になし。</td></tr>
</table>

産業廃棄物の処理に係わる管理体制に関する事項

産業廃棄物管理組織図

令和8年6月1日現在



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（令和７年度）実績】

産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	廃アルカリ
排　出　量	8.4t	14021.7t	0.0t	145.5t	186.8t	0.0t

（これまでに実施した取組）
・燃えるごみ分別による燃え殻の低減
・製造工程の歩留率向上による廃酸（食品廃棄物）の低減

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	廃アルカリ
排　出　量	8.3t	13880.5t	0.0t	144.0t	184.9t	0.0t

（今後実施する予定の取組）
・燃えるごみ分別による燃え殻の低減を継続
・製造工程の歩留率向上による廃酸（食品廃棄物）の低減を継続

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和７年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和７年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	12703.7 t	— t
	（これまでに実施した取組） ・汚泥の脱水		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	12576.7 t	— t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度実績】		
	産業廃棄物の種類	―	―
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	― t	― t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	―	―
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	― t	― t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和７年度）実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	―	―
	全処理委託量	― t	― t
	優良認定処理業者への処理委託量	― t	― t
	再生利用業者への処理委託量	― t	― t
	認定熱回収業者への処理委託量	― t	― t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	― t	― t
	（これまでに実施した取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（令和７年度）実績】

産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	廃アルカリ
全処理委託量	8.4t	1318.0t	0.0t	145.5t	186.8t	0.0t
優良認定処理業者への処理委託量	8.4t	602.1t		145.5t	159.5t	
再生利用業者への処理委託量		715.9t		0.0t	27.3t	
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						

（これまでに実施した取組）
・燃え殻の再資源化
・廃プラスチックの埋立委託を再資源化委託へ

	②計画	【目標】別紙のとおり		
		産業廃棄物の種類	―	―
		全処理委託量	― t	― t
		優良認定処理業者への処理委託量	― t	― t
		再生利用業者への処理委託量	― t	― t
		認定熱回収業者への処理委託量	― t	― t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	― t	― t
		（今後実施する予定の取組）		
※事務処理欄				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃プラスチック	廃アルカリ
全処理委託量	8.3t	1303.8t	0.0t	144.0t	184.9t	0.0t
優良認定処理業者への処理委託量	8.3t	596.1t		144.0t	157.9t	
再生利用業者への処理委託量		707.7t		0.0t	27.0t	
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						

（今後実施する予定の取組）